



R+
design

平屋のメリットであるシンプルな水平動線が創り出す連続性と開放性を重視した家。

日常の家の苦労を軽減するために回遊型の家事動線を計画し、キッチンを取り囲むように北側にプライベートスペースをまとめ、南側に開放的な土間リビングスペースとして計画した。玄関を土間に直結させてリビングアクセス型のアプローチとする事で、外部も取り込んだ明るく楽しい空間を実現した。



4

- ① 低くおさえた軒先と深い庇、南に開く大きな窓が特徴。玄関は周囲から見えにくくするよう配慮。
- ② 深い庇は南国の強い日差しを遮断しながらデッキに反射した光を柔らかく室内に取り込む。
- ③ ダイニングキッチン、土間スペース、外部テッキと連続し広がりがある明るい空間。
- ④ 書斎には道具は付けずダイニングと一緒に、空調機はここだけに設置。
- ⑤ バンドリーはキッチンの真後ろにあり収納に加え家事作業スペースとして使うようにした。

建築家プロフィール



鹿田 健一郎

1967年 福岡市生まれ
1991年 東海大学工学部建築学科卒業
1991年 菊竹清訓建築設計事務所
2000年～鹿田建築設計事務所

趣味 写真、建築めぐり、旅、飛行機



5

R+
study



「ZEH」とは？

みなさんは「ZEH」という言葉を知っていますか？住宅購入を検討されている方は一度耳にしたことのあるかもしれません。今回はZEHについて考えてみたいと思います。

ZEHとは「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」の略です。住宅の省エネ性を高めて消費エネルギーを減らすと同時に、太陽光発電などでエネルギーを創り出すことで、年間エネルギー消費量の収支がゼロになることを目指した住宅のことです。

まず、ZEHには欠かせない3つのポイントがあります。

1つ目は、住宅の「断熱」です。断熱性能の低い家は、外気の影響を受けやすく冷暖房効率が悪くなってしまいます。消費エネルギーを最小限に抑えるためにも、断熱性能を高めることが大事です。2つ目は「省エネ」です。家電はなるべく電気の消費を抑えられるような機器を選ぶことも大事です。3つ目は「創エネ」です。使うエネルギーを太陽光発電などで創り出すことで、エネルギー収支ゼロを目指すことができます。この3つのポイントをおさえると、ZEHの基準を満たした住宅になります。

また、ZEHのメリットはたくさんあります。日々の光熱費を抑えられるだけでなく、余った電力は売ることもできます。国から補助金を受けられることも。また、排出するCO₂を減らすこともできたり、ヒートショックの予防もできます。まさに、家計・環境・健康に優しい住宅といえますね。

現在、政府は「2030年までに新築住宅の平均でZEHの実現を目指す」という政策目標を掲げています。そのため、今からZEHの基準を満たしたお家づくりをしておいて損はありません。将来的にも資産価値の高い住宅になります。

R+houseでは、建築家と建てる高性能な住宅を提供しています。もちろん、ZEHの対応も可能ですので、ぜひご担当者へ相談してみてください！

本写真画像は全国各地のR+houseネットワーク加盟店が施工した物件を撮影したものを同ネットワーク全体の広告宣伝のために使用しているものであり、当該物件が特定の工務店等の施工物件であることを保証するものではありません。

個別資金相談会随時開催中



※ご希望の方はお問い合わせください

information R+house 御殿場からのお知らせ

「第18回 後悔しないための賢い家づくり勉強会」開催決定！！



会場：御殿場市民会館

日時：4月23日（土）午前の部 9:30～12:30
午後の部 13:30～16:30

先着：各5組様（※完全予約制）



R+house 御殿場

岳南建設株式会社

〒412-0043 静岡県御殿場市新橋385 <https://www.rplus-gotemba.jp/>

※お申込みお問い合わせはお電話またはQRコードにて

0120-0550-72



R+house 御殿場 住宅情報・豆知識

省エネ住宅の基準 『HEAT20』(ヒート20)について

今回はHEAT20について少しだけお伝えします。

HEAT20とは、地球温暖化とエネルギー、そして居住者の健康と快適な住まいを考え、2009年に研究者、住宅・建材生産者団体の有志によって発足した団体「2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」の略称(呼称)です。団体は、室内温熱環境のあるべき姿や住宅の省エネルギー基準とは少し異なる観点から「G1～G3」という独自の断熱基準「外皮性能グレード」を提案しています。また、「HEAT20」は断熱の新しい基準の総称としても使われています。断熱性能に3つのグレードを設定しています。現在「G1」「G2」「G3」の3つがあり、グレードは数字が大きいほど高くなります。

HEAT20が目指すポイントは以下の3つです。

○建築の要素(断熱・遮熱・通風・日光活用等)

○設備の要素(空調機などの低燃費性能等)

○創エネ的要素(太陽光発電等)

これら3つをバランスよく調和させた住宅を目指すとしています。

HEAT20では、国の定める基準、H28年基準やZEH基準よりも厳しい数値設定がされています。民間団体が策定した基準ですが、

より快適で健全な家づくりを目指すものなので信頼のおける基準と言えるでしょう。

家づくりを検討する場合は、断熱性についても注目してみてください。**ちなみに御殿場・裾野・小山は5・6地域に該当します。詳しくはお問い合わせください!**

建物断熱基準値 U_A 値

グレード/地域区分	1	2	3	4	5	6	7	8
①建築物省エネ法	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87	—
②ZEH	0.40	0.40	0.50	0.60	0.60	0.60	0.60	—
③HEAT20	G1	0.34	0.34	0.38	0.46	0.48	0.56	0.56
	G2	0.28	0.28	0.28	0.34	0.34	0.46	0.46
	G3	0.20	0.20	0.20	0.23	0.23	0.26	0.26

断熱レベル
低 ↓ 高



※暖房負荷とは、対象となる空間を暖房するために必要な熱量のことです。※1・2地域は床暖連続換気、3～7地域は部分暖房換気の計算に基づいています。

HEAT20は U_A 値基準だけではなく、エネルギー削減目標や目指す室温レベルを提言

- 一次エネルギー消費量を減らし (=暖冷房費を抑えて)
- 夏涼しく、冬暖かく、快適で健康な住生活を実現することが目的
- 安易な U_A 値競争に警鐘も

断熱レベルによる暖房費と体感温度の関係



家づくりのワンポイントアドバイス

光熱費を抑えて快適に暮らせる(パッシフデザインを取り込んだ)住宅が理想的。省エネ・パッシフデザインについて幅広い知識をもつ住宅会社を選ぶこと。



家の換気

新型コロナウイルスの中、冬でも換気が気になりますよね。快適に過ごすためにも換気を行っておきたいですね。

Point

2か所の窓を開けて空気の通り道をつくる。窓が1か所しかない場合は、ドアを開けて空気が流れるようにします。窓開けによる換気の目安は1時間に5分から10分程度です。

24時間換気システムが設置されている場合は、常にONの状態で換気をしましょう。

リビングだけでなく、寝室など全体の空気の流れを入れかえることが大切です。



加湿も忘れない

乾燥しているとウイルスが飛散しやすくなります。空気の乾燥を防ぐためにも、部屋の湿度を50%～60%に保たせるよう加湿器を稼働させておくと安心です。加湿器は雑菌が発生しやすいため、水が残っていても毎日交換するのがベスト。小さなお子様が居る場合は、手の届かない場所に設置すると安心です。



* R+cooking *

いちごのパンナコッタ



4個分

《材 料》

- 牛乳 150g
- グラニュー糖 35g
- いちご 正味100g
- 生クリーム 150g
- 粉ゼラチン 3g
- ゼラチン用冷水 12g
- 飾り用のいちご 8粒
- 粉糖 適量
- ミント 適量

《下準備》

①いちごはヘタを除き、牛乳、グラニュー糖と共に、ミキサーにかけておく。

②生クリームを、沸騰直前まで温める。

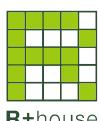
③ふやかしたゼラチンを加えて溶かす。

④①と③を混ぜ、器に分ける。

⑤冷蔵庫でよく冷やし固める。

⑥飾り用のいちごを角切りにして、粉糖をいちご全体に振りかけて混ぜる。

⑦冷えて固まったパンナコッタに、角切りのいちごとミントと飾って出来上がり。



R+house 御殿場

岳南建設株式会社

〒412-0043 静岡県御殿場市新橋385

TEL. 0550-82-1177 FAX. 0550-84-0143

<https://www.rplus-gotemba.jp/>